

地域おこし協力隊インターン 活動報告



SNS



NOTE

地域おこし協力隊インターンとして活動された、田之上未来さんと、橋本望実さんの活動と、美深町での生活の感想をご紹介します。左のQRコードから、実際に二人が投稿したSNSや、元地域おこし協力隊員へのインタビューの記事が見られますので、ぜひご覧ください。

美深町での生活や
インターンを振り返って



たのうえ みく
田之上未来さん

6/6~7/31

大阪府出身

私は、松山湿原のデジタルガイドマップの作成や、町の観光資源を撮影して、PR動画を作成する活動をしました。

登山に関して、正直「なぜ長時間しんどい思いをして山に登るのか」と感じていて、松山湿原での活動に不安を抱えていました。ですが、登山ルートや体力の配分を覚え、高山植物を撮影して、学び、ガイドマップを作成するうちに、高山植物の種類がわかるようになり、知識があれば登山は面白くなることに気づきました。初心者だからこそその目線で、初心者に楽しんでもらえるような、そんな高山植物や見どころなどを掲載しました。

活動を通して、美深町の皆さんはとても優しく面白くて、大学を休学してまでもこの選択をして良かったと感じます。今回の体験を活かし、9月からも北海道でインターンとして活動する予定です。美深町からは少し遠いですが、また美深町に来ます！ありがとうございました。

はしもと のぞみ
橋本望実さん

6/14~7/11



東京都出身

私は、美深町の観光名所を日本語と英語でSNSに投稿したり、びふかアイランドの外国語表記の作成や、町内イベントの手伝いといった活動をしました。

インターンでは、地域おこしにおける「人との繋がり」の大切さを特に学ばせていただきました。また美深に帰ってきたいと思うのは、人は「地域」に根付くというよりも、その「地域を作っている人々」に根付くからなのだと思います。移住者インタビューで、元地域おこし協力隊員のお話から、地域で自分が「必要とされている」ことが「やりがい」に繋がっていくのだらうと感じました。「人との繋がり」と「やりがい」を感じることで、地域おこしに限らず、どんなコミュニティにおいても大事なことだと思います。

あつという間でしたが、とても色濃く、充実した1カ月でした。ありがとうございました。このご縁を大切に、また美深町に帰ってきたいと思うので、その時はよろしくをお願いします！

年金窓口から

国民年金保険料の追納制度をご存じですか

国民年金には、経済的理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請により保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」や障害基礎年金を受けている方などが該当する「法定免除制度」があります。また、50歳未満の方を対象として保険料の納付が猶予される「納付猶予制度」や学生を対象とした「学生納付特例制度」もあります。

これらの免除や納付猶予などを受けた期間については、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されませんが、受け取る年金額は保険料を納付した場合より少なくなります。このため、10年以内であれば、あとから保険料を納付すること（追納）ができるようになっており、将来受け取る年金額を増額するためにも追納することをお勧めします。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金保険料は、日本年金機構からお送りする納付案内書や口座振替などにより、保険料を納めていただくことになっています。保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなったり、受け取れなくなることがあります。

また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる可能性がありますので、納め忘れがないようご注意ください。

住民生活課
生活環境グループ
戸籍年金係
TEL 2・16143
防 2・16144